

## 令和7年度第1回 士別市地域公共交通活性化協議会 てん末

日時：令和7(2025)年5月16日 午前10時～11時

場所：士別市議会議場

### 1. 開 会

- ・協議事項（4）「規約の一部改正について」を削除
- ・私鉄総連北海道地方労働組合士別軌道支部の組織の活動が休止状態であることから、委員の選定が困難であるとの旨を受け、規約第5条に規定する「一般旅客自動車運送事業者が組織する団体」を削除する旨の協議でしたが、道路運送法施行規則により本協議会の構成員としなければならないことが判明したことから、規約の改正は行わないこととする。
- ・委員の選定については株式会社士別ハイヤーと調整し、士別ハイヤー労働組合から選出いただくこととなった。

### 2. 挨拶 法邑会長

### 3. 委員紹介

令和7年度委員名簿【資料1】

- ・欠席：酒田委員、水田委員、増山委員、岡田委員、藤田委員、武田委員

### 4. 協議会の概要【資料2】

- ・事務局から資料に基づき説明

### 5. 役員の指名

- ・会長による指名 副会長：大岡委員 監査員：鴻野委員、高橋委員

### 6. 報告事項

(1) 令和6年度事業報告および決算報告について【資料3,4】

(2) 令和6年度会計監査報告について【資料5】

- ・質疑なし、委員了承

### 7. 協議事項

(1) 令和7年度事業計画（案）および予算（案）について【資料6,7】

- ・質疑なし、委員了承

## (2) 地域公共交通計画の策定について【資料8】

- ・計画を協議会で審議する際に事務局から資料をいただくことになるが、いただいた資料に特化した発想しか出てこないと感じている。例えば他自治体の成功例や独自の取り組みなどの提供があれば発想が広がるのではないかと。
- ⇒できる限り提供できるよう準備を進めていく。運輸局などとも相談し、本市の規模に合った好事例を提供できるように準備を進めていきたい。
- ⇒全国を取組事例はホームページで検索できるサイトがあるため、後ほど事務局に提供する。また、計画策定にあたる手引きもあるため、そちらも計画策定に活用していただきたい。
  
- ・市民意見の反映ということでアンケートを実施するとのことだが、内容や対象、年齢など分かる範囲で想定しているものを教えてほしい。
- ⇒無作為抽出による1,500名を対象としたアンケート調査を実施予定。回答の利便性や集計の効率化の観点から、webでの回答を想定している。スケジュールについては、学識経験者の意見等も踏まえ6~7月に実施できるよう進めていきたい。
- ⇒公共交通が必要な年代もあることから、無作為だとそういった年代の意見を反映できるか疑問である。
- ⇒公共交通の主な利用者については、学生や自家用車を利用できなくなった高齢者の方であることから、そういった年代へ手厚く答えていただけるよう年代ごとの数の調整を行う予定である。また、設問についてもそういった年代の方への具体的な聞き取りを検討している。さらには乗降調査により実際の利用者の方の意見集約を行う予定である。

## (3) 協議運賃改定に伴う幹事会の設置について【資料9】

- ・幹事会の委員について、一般乗合旅客自動車運送事業者ということで乗合バス事業所を想定していると思うが、多様な関係者を含めて協議はできないのか。
- ⇒運賃協議会については、法律に基づき委員が定められており、事業所としては運賃を定める事業所のみ参加となる。多様な意見の集約としては、市民意見の反映の中で利害関係者等も含めた意見集約の方法を市として検討するが、運賃の決定は運賃協議会となる。運賃の変更により公共交通に影響があることなので、協議会でも議案として出させていただく予定である。
- ⇒運賃協議会については、土別軌道の運賃改定のため土別軌道が委員となっていると考えている。運賃協議会の国としての設置目的は、独占禁止法の関係もあり事業者を絞るとの考えである。

## ~~(4) 規約の一部改正について【資料10】~~

### 8. その他

- ・運賃改定の値上げ幅について、どの程度かの案はあるか。
- ⇒全路線に対し5割程度の値上げを検討している。

### 9. 閉 会